L2plus スイッチバージョンアップ手順書

CentreCOM 84/83 シリーズ

アライドテレシス株式会社

P/N J613-M0005-15 Rev.G 110705

目次

1	ファームウェアインストーラーについて	3
	1.1 ファームウェアインストーラーの動作	3
	1.2 ダウンロードモジュール	3
	1.3 ファームウェアインストーラーの動作環境	4
2	ファームウェアインストーラーのインストール	4
	2.1 アンインストール	4
3	バージョンアップ	5
	3.1 ダウンロードモジュールの解凍	5
	3.2 通信の確認	5
	3.3 バージョンアップの実行	6
4	トラブルシューティング	13
	4.1 ファームウェアファイルの転送に失敗する	13
	ご 注音	1/
	○⊥≈	. 14
	可保に ジャ て	14 14

1 ファームウェアインストーラーについて

1.1 ファームウェアインストーラーの動作

ファームウェアインストーラーは、ファームウェアやファームウェアに付随するファイルを 84/83 シ リーズ L2plus スイッチ (以下「L2plus スイッチ」)にインストールするツールです。ファームウェア をバージョンアップするときなどに使用し、L2plus スイッチに対する以下の操作を自動的に行います。

- ダウンロード済みのファームウェア、パッチ、ヘルプの削除
- ファームウェア、パッチ、ヘルプなどのダウンロード
- ファームウェアの有効化 (enable)
- パッチ、ヘルプなどの適用
- ・ L2plus スイッチの再起動
- ログファイルの出力(YYMMDD_hhmmss.log)



図 1.1.1 ファームウェアインストーラーの動作

最新のファームウェアインストーラーは、弊社 Web ページからダウンロードできます。

http://www.allied-telesis.co.jp/

1.2 ダウンロードモジュール

ダウンロードモジュールは、以下のファイルをセットにしたものです。(リリースによっては一部の ファイルが提供されないことがあります)。

- ファームウェアファイル(.rez)
- パッチファイル(.paz)
- ヘルプファイル (help.hlp)
- バージョンアップ情報ファイル (.ini)

最新のダウンロードモジュールは、弊社 Web ページからダウンロードできます。

http://www.allied-telesis.co.jp/

1.3 ファームウェアインストーラーの動作環境

ファームウェアインストーラーは、日本語版の下記の OS で動作いたします。

- Windows[®] XP Home Edition、Windows XP Professional
- Windows 7 Professional

ファームウェアインストーラーは、下記のL2plusスイッチに適用可能です(<u>L2plusスイッチへのファー</u> ムウェア、パッチ、ヘルプのダウンロードは、必ず Ver.1.9.3 以降のファームウェアインストーラーを ご使用ください)。

- 8400 シリーズ
- 8300 シリーズ

2 ファームウェアインストーラーのインストール

- ファームウェアインストーラーの自己解凍ファイルを用意し、コンピューター上の適当な場所に 置いてください。自己解凍ファイルをダブルクリックしてください。
- **2**次のダイアログボックスが現れます。解凍先のフォルダーを指定して、「OK」をクリックしてください。ここでは、解凍先として「C:¥SETUPTOOL」を仮定します。

WinSFX32U V3.01.1.2	
インストールするフォルダ(<u>D)</u> C¥SETUPTOOL	参照(B)
 スタートメニューに登録(S) 全てのユーザが使用(<u>U</u>) 関連付け(<u>A</u>) 	
OK(()	キャンセル(C)

図 2.0.1 解凍先のフォルダーを指定

3 次のようなファイルが解凍されます。

🖻 SETUPTOOL	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	<u>_</u>
🔇 戻る - 🕥 - 🏂 🔎 検索 🌔 フォルダ 🎼 🍺 🔰	< [»]
アドレス(D) 🗁 C¥SETUPTOOL	🔁 移動
(fwinstexe) md5.dll readme.txt	

図 2.0.2 解凍されたファイル

2.1 アンインストール

ファームウェアインストーラーを解凍したフォルダーを削除してください。前述の例では、 「C:¥SETUPTOOL」です。

3 バージョンアップ

3.1 ダウンロードモジュールの解凍

最新のダウンロードモジュール(zip)を用意し、解凍ツールを使用して、解凍してください。 ここでは、「C:¥8400_V279-02」に解凍したと仮定します。



図 3.1.1 解凍したダウンロードモジュール

3.2 通信の確認

L2plus スイッチにファームウェアなどをダウンロードするためには、ファームウェアインストーラー を実行するコンピューターと、L2plus スイッチが IP で通信できなければなりません。通信ができない 場合は、次のようにしてコンピューターと L2plus スイッチが通信できるように設定してください。以 下の説明は、次のような仮定で行います。ご使用の L2plus スイッチに合わせて適宜設定してください。

- L2plus スイッチ(default VLAN)の IP アドレス / サブネットマスク「192.168.10.1/255.255.255.0」
- ファームウェアインストーラーを実行しているコンピューターのIPアドレス/サブネットマスク「192.168.10.100/255.255.255.0」
- コンソールターミナルから L2plus スイッチに Manager レベルでログインし (デフォルトのユー ザー名は「manager」)、次のコマンドを実行してください。

```
manager > enable ip Enter
manager > add ip interface=vlan1
ipaddress=192.168.10.1 mask=255.255.255.0 Enter
```

2 コンピューターのコマンドプロンプトから、L2plus スイッチに対して Ping を実行します。「Reply from 192.168.10.1」のように表示されれば通信が可能です。

C:¥> ping 192.168.10.1 Enter

3.3 バージョンアップの実行

重要:バージョンアップは、絶対に運用中には行わないでください。万が一、L2plus スイッ チ運用中に実行した場合、バージョンアップに失敗するだけでなく、L2plus スイッチが起動 できなくなる可能性があります。

重要: L2plus スイッチへのファームウェア、パッチ、ヘルプのダウンロードは、必ず Ver.1.9.3 以降のファームウェアインストーラーをご使用ください。

Ver.2.7.9-02 へのバージョンアップを例にして、手順を説明します。実際の手順では、お客様がご使用 になるバージョン番号に読み替えて、バージョンアップを実行してください。

1 CONSOLE ポート(RS-232)から、または Telnet によって、L2plus スイッチにログインしてい る場合は、ログアウトしてください(ログインした状態で以下の手順を実行すると、バージョン アップに失敗することがあります)。

	manager :	>	logout Enter			
--	-----------	---	--------------	--	--	--

また、ファームウェアインストーラーは、IP アドレスがひとつのみ割り当てられたコンピュー ターで実行してください(コンピューターに複数のIP アドレスが割り当てられていると、ファー ムウェアの転送に失敗することがあります)。

2「fwinst.exe」のアイコンをダブルクリックしてください。



図 3.3.1 ファームウェアインストーラーの起動

3「参照」をクリックしてください。

= 製品の選択	
ファームウエアのバージョンアップ	を行います。 定して下さい。
······································	2011010
ファイル C¥SETUPTOOL¥	(*)

図 3.3.2

4 該当機種のバージョンアップ情報ファイル(ini)を選択して、「開く」をクリックしてください。 下記では、バージョンアップ情報ファイルとして「swthinf.ini」を選択しています。

ファイルを開く					? 🛛
ファイルの場所(1):	6400_√279-02		•	🗢 🗈 📸 📰	
à	🧿 swthinf.ini				
最近使ったファイル					
G					
デスクトップ					
マイドキョベル					
71 2012-9					
マイネットワーク					
	ファイル名(N):	swthinf.ini		•	BK(O)
	ファイルの種類(工):	情報ファイル (*.ini)		<u>×</u>	キャンセル

図 3.3.3 バージョンアップ情報ファイルの指定

5「次へ」をクリックしてください。

- 製品の選択	
ファームウエアのバージョンアップを行い	はす。
	C 1 C/V /0
ファイル C¥8400_V279-02¥swthinf.ini	参照

図 3.3.4

6 ダイアログボックスの内容(インストールされるバージョン)を確認し、「次へ」をクリックして ください。

- ተンストールP	የኛ	
この のり しま)ファームウエアインストーラは、フ; リースファイル84279-02.rez す。	ァームウェアVer 2.7.9 のライセンスを有効に
ファームウエアのイ 行しているPC 由して通信で	ッストールを始める前に、この と、ハージョンアップ対象の製 きるように設定をしてから	Dアブリケーションを実 品がEthernetを経 お使い下さい。
戻る		キャンセル

図 3.3.5 バージョンの確認

7「IP ネットワーク」を選択し、バージョンアップの「対象機器の IP アドレス」を入力して、「OK」 をクリックしてください。^{*1}

━ インストール方法の選択	
対象機器を制御する為の方法を選 制御方法 ・ IPネットワーク経中	択して下さい。
C シリアルホ*ート経由	設定
対象機器のIPアトシス: 192	168.10.1
	キャンセル

図 3.3.6 L2plus スイッチの IP アドレスの入力

8 ユーザー「manager」のパスワード^{*2}を入力し、「OK」をクリックしてください。

- ロゲイン	
ロゲインします manager権 ロゲインして「	ト。 限以上の権限を持つアカウントで ⁻さレヘ。
ユーザ名:	manager
パスワートミ	*****
OK	キャンセル

図 3.3.7 ログイン

^{*1} 誤ってファームウェアを消去し、さらに電源のオフ / オンまたは「restart reboot」コマンドによ る再起動を行ってしまった場合は、「シリアルポート経由」を選択してください。ファームウェア が存在しない状態で、L2plus スイッチを起動すると BootROM モードとなり、Telnet は使用でき ません(tftp はサポート)。

^{*2} ユーザー名「manager」の初期パスワードは「friend」です。

9 バージョンアップが開始されます。ダイアログボックスの上段に進行状況の概要、テキストボックスに詳細なログが表示され、「情報」メッセージボックスにより実行中のコマンドが完了するまでの予想待ち時間が表示されます。ログは、ファームウェアインストーラーがインストールされているフォルダーに(ここでは¥SETUPTOOL) 100820_121234.logのようなファイル名で保存されます。

実行中のコマンド [®] ペン いファームウエアファイルの削除 ームウエアファイルの転送 ームウエアの有効化 テムの再起動	ー 情報 ただいまファイルの書き この処理は救分かかる:	↓ 込み準備中です。しばらくお待ちください。 場合があります。
ームウエアファイルの転送 ームウエアの有効化 テムの再起動	ー 1月設 ただいまファイルの書き この処理は数分かかる:	込み準備中です。しばらくお待ちください。 場合があります。
9 0.000 92.00		
: file=84279-02rez z successfully deleted peration successful. lash compacting the switch, or power down u	ntil compactio	
) file=84279-02 <i>r</i> ez 12 successfully deleted 1/peration successful. 1/lash compacting the switch, or power down u	e file=84279-02 rez iz successfully deleted Viperation successful.

図 3.3.8 インストール状況

重要:手順9が実行されている間は(数分かかります)、絶対に L2plus スイッチの電源をオフにしたり、再起動しないでください。電源のオフや再起動を実行すると、フラッシュメモリー上のファイルシステムが破壊されることがあります(設定ファイルなどの重要なファイルが失われます)。

10 下記のダイアログボックスが表示されたら、ただちに「ブロックを解除する」をクリックしてく ださい。*3



図 3.3.9 ファイアウォールからの警告

*3 図 3.3.9 のダイアログボックスが表示されている間、ファイアウォールは「3. ファームウェアファ イルの転送」をブロックしています。一定時間が経過すると、タイムアウトによりファームウェ アファイルの転送は失敗します。 図 3.3.9 のダイアログボックスに続いて、次のようなメッセージが表示された場合、ファームウェ アのバージョンアップは失敗です。「OK」をクリックすると、ファームウェアインストーラーが 終了しますので、図 3.3.9 の「ブロックを解除する」をクリックして、手順 2 (p.6) から再実行 してください。なお、バージョンアップが完了するまで^{*4}、L2plus スイッチの電源オフや再起動 を行わないでください。

転送エラ	- 🛛 🛛
8	TFTPサーバからの応答がありません。
	ССК

図 3.3.10 バージョンアップの失敗

11「ファームウェアの有効化」まで完了した時点で、L2plus スイッチを再起動するか否か問われますので、「はい」をクリックしてください。「いいえ」をクリックした場合、L2plus スイッチは再起動しません(ファームウェアインストーラーを終了した後、L2plus スイッチの電源のオフ / オン、または restart reboot コマンドを実行してください)。

インストー	- ル完了 🛛 🔣
j)	下記ファイルの転送、及びライセンスの有効化が 完了しました。
	84279-02 rez help hlp
最後に再起動しますか? インストールしたファームウ 有効となります。「いいえ。 手動で「restart reboot"	最後に再起動しますか? インストールしたファームウエアは再起動後に 有効となります。"(いいえ"を選択した場合には、 手動で"restart reboot"コマンドを実行して下さい。

図 3.3.11 再起動の確認

12「OK」をクリックしてください。



^{*4} この時点で、すでにファームウェアファイルは削除されています。電源オフや再起動を行ってし まった場合は、手順7(p.8)で「シリアルポート経由」を選択してください。

13「終了」をクリックしてください。

a second	ール状況		
	現在実行中のコマンド		
	1ロゲイン		
	2.古し1ファームウェアファイ	ルの削り除	
	3.ファームウェアファイルの	転送	
	4.ファームウェアの有効化	5	
-	5システムの再起動		
Manager >			~
Manager >	load file=helphlp serv	er=192.168.1.100	l destinatic
Managar			
Info (1048	270): File transfer succ	cessfully comple	eted.
Manager > Manager >	270): File transfer succ • enable release=84279	cessfully comple -02rez number=	ted. 2.589831 ε
Info (1048 Manager > Error (304	270): File transfer succ • enable release=84279 9263): A licence alread	cessfully comple -02rez number= ly exists for this	eted. 2.589831 p : file.
Manager > Info (1048 Manager > Error (304 Manager >	270): File transfer succ • enable release=84279 9263): A licence alread • set install=preferred r	cessfully comple -02rez number= ly exists for this release=84279-0	eted. 2.589831 p : file. 2 rez patcł
Manager > Info (1048 Manager > Error (304 Manager > Info (1049	270): File transfer succ enable release=84279 9263): A licence alread set install=preferred r 003): Operation succes	cessfully comple -O2rez number= ly exists for this release=84279-O :sful.	ited. 2589831 p file. 2rez patch
Manager > Info (1048 Manager > Error (304 Manager > Info (1049 Manager >	270): File transfer succ enable release=84279 9263): A licence alread set install=preferred r 003): Operation succes	cessfully comple -O2rez number= ly exists for this release=84279-0 :sful.	nted. 2589831 p file. 2rez patcł

図 3.3.13 ファームウェアインストーラーの終了

14「はい」をクリックしてください。

確認	X
(2) 終了して	もよろしいですか?
C CRUTP	いいえ(<u>N</u>)

図 3.3.14

15 以上でファームウェアのバージョンアップは終了です。L2plus スイッチの再起動後、ハイパー ターミナルや Telnet でログインし、SHOW SYSTEM コマンドを実行すると、Software Version の 項でファームウェアのバージョンを確認することができます。

```
Manager > show system [Enter]
Board ID Bay Board Name
 ······
                                              A2 0056794040200439
Base 137 8424XL
           CPU
Switching Chip
                                                    14
B0
Fan 211 AT-FAN02
                                                     A1 1234567890123456
                                 _____
   -----
Memory - DRAM : 32768 kB FLASH : 7168 kB
            _____
                                             -----
SysDescription
CentreCOM 8424XL <u>version 2.7.9-02 20-Apr-2010</u> 現在のバージョン
SysContact
SysLocation
SysName
SysUpTime
23434 ( 00:03:54 )
Boot Image : 84TX-254.fbr size 1033524 17-Dec-2007
Software Version: <u>2.7.9-02 20-Apr-2010</u> 現在のバージョン
Release Version: <u>2.7.9-00 05-Jun-2009</u> リリースパージョン
Release built : B01 (Apr 20 2010 at 16:39:39)
Patch Installed : NONE
Territory : japan
Help File : help.hlp
Main PSU: OnFanModule: ExistFan1: NormalFan2: Normal2.5V: Normal3.3V: Normal1.8V(CPU): Normal1.8V(Phy1): Normal1.8V(Phy2): Normal1.8V(Phy3): Normal1.2V(Sw): Normal3.0V(Battery): NormalRPS: NotConnectedTemperature: Normal
Configuration
Boot configuration file: fwinst.cfg (exists)
Current configuration: fwinst.cfg
Security Mode : Disabled
```

図 3.3.15 SHOW SYSTEM の表示例

4 トラブルシューティング

4.1 ファームウェアファイルの転送に失敗する

現象

次のメッセージが常に表示され、ファームウェアファイルの転送に失敗する。*5

転送エラ	
⊗	TFTPサーバからの応答がありません。
	<u> </u>

図 4.1.1 バージョンアップの失敗

原因

バージョンアップ対象の製品が tttp プロトコルを使用して、ファームウェアインストーラー (fwinst)からファームウェアファイルを取得しようとしましたが、Windows XPのファイアウォー ル機能などによって tttp プロトコルがブロックされています。

対策

ファームウェアインストーラーがファイアウォール機能などでブロックされないよう設定を変更 してください。Windows XP のファイアウォールの場合は次のように設定変更します。 「コントロールパネル」 「Windows ファイアウォール」⁵⁶をダブルクリックしてください。 「例外」タブをクリックしてください。

図 4.1.2 のように「fwinst」にチェックマークを入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。

ログラムおよびサービス(p):			
名前				
V fwinst				
ען אזזנףטע for Window רווף⊳ף סו.⊂./.רו⊂ה	VS 1			
_ orne γν=Δγ=9 ▼ivanna – vet anothe	r er netit proxy agent			
ロファイルとプリンタの共	に に 右			
マファイルメーカー Pro				
マリモート アシスタンス				
ロリモート デスクトップ				
プログラムの追加(R)	ポートの追加(Q)] [編集(<u>E</u>)	削除(<u>(D)</u>

図 4.1.2 fwinst のブロックを解除する

^{*5} 図 3.3.9(p.9)のダイアログボックスで「ブロックする」をクリックすると、この状況に陥ります。

^{*6 「}コントロールパネル」がカテゴリー表示になっている場合は、「コントロールパネル」 「セキュ リティセンター」 「Windows ファイアウォール」のように進んでください。

ご注意

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライド テレシスホールディングス株式会社が所有しています。 アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピー または転載しないでください。 弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。 また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。 ©2004-2006,2010-2011 アライドテレシスホールディングス株式会社

商標について

CentreCOM は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。 Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 その他、この文書に掲載しているソフトウエアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録 商標です。

マニュアルバージョン

2011年7月5日	Rev.G	ダウンロードモジュールの記述変更
2010年9月1日	Rev.F	fwis-v200
2006年8月7日	Rev.E	ファームウェアのファイル名変更
2005年5月2日	Rev.D	8300 シリーズの記述追加
2005年3月3日	Rev.C	Windows XP SP2 対応
2004年7月20日	Rev.B	fwis-v196.exe
2004年4月7日	Rev.A	初版(84) fwis-v193.exe